

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 27 年 7 月 16 日 (2015.7.16)

【公表番号】特表 2014-527413 (P2014-527413A)  
 【公表日】平成 26 年 10 月 16 日 (2014.10.16)  
 【年通号数】公開・登録公報 2014-057  
 【出願番号】特願 2014-513247 (P2014-513247)  
 【国際特許分類】

A 6 3 B 33/00 (2006.01)

A 6 1 F 9/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 B 33/00 A

A 6 1 F 9/02 3 0 0

【手続補正書】  
 【提出日】平成 27 年 5 月 27 日 (2015.5.27)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

上側周縁まで延伸する上側周壁及び下側周縁まで延伸する下側周壁をそれぞれ有する一対のレンズ部分によって定められる外面を有するゴーグルであって、  
 前記周縁は、使用時に装着者の顔に接触し、  
 前記上側周壁によって定められる前記外面は凸状であるゴーグル。

【請求項 2】

前記下側周壁によって定められる前記外面は凸状である請求項 1 に記載のゴーグル。

【請求項 3】

前記各周壁によって定められる前記外面は、前記各レンズ部分によって定められる前記外面との滑らかな遷移部を形成する請求項 1 又は 2 に記載のゴーグル。

【請求項 4】

前記上側周縁は、使用時に眼窩外で装着者の額に接触する請求項 1 から 3 のいずれか一つに記載のゴーグル。

【請求項 5】

前記上側周壁は、使用時に装着者の額との滑らかな遷移部を形成する請求項 4 に記載のゴーグル。

【請求項 6】

前記下側周縁は、使用時に装着者の頬骨に接触する請求項 1 から 5 のいずれか一つに記載のゴーグル。

【請求項 7】

前記下側周壁は、使用時に装着者の頬との滑らかな遷移部を形成する請求項 6 に記載のゴーグル。

【請求項 8】

前記外面は滑らかな曲面である請求項 1 から 7 のいずれか一つに記載のゴーグル。

【請求項 9】

前記外面は滑らかな連続的な曲面である請求項 8 に記載のゴーグル。

【請求項 10】

前記ゴーグルは、使用時に装着者の眼窩を満たし、装着者の頭部を流線形にする請求項 1 から 9 のいずれか一つに記載のゴーグル。

【請求項 1 1】

前記上側周縁と前記下側周縁との間の最大距離は 55 mm より大きい請求項 1 から 10 のいずれか一つに記載のゴーグル。

【請求項 1 2】

各レンズ部分は、使用時に装着者の顔に対して気密を形成する各内周縁まで延伸する内周壁を更に含む請求項 1 から 11 のいずれか一つに記載のゴーグル。

【請求項 1 3】

上側周壁及び下側周壁をそれぞれ有する一対のレンズ部分によって定められる外面を有するゴーグルであって、

各レンズ部分は、使用時に装着者の顔に対する気密を形成する各内周縁まで延伸する内周壁を更に含み、

前記上側周壁によって定められる前記外面は凸状であるゴーグル。

【請求項 1 4】

前記下側周壁によって定められる前記外面は凸状である請求項 1 3 に記載のゴーグル。

【請求項 1 5】

前記各周壁によって定められる前記外面は、前記各レンズ部分によって定められる前記外面との滑らかな遷移部を形成する請求項 1 3 又は 1 4 に記載のゴーグル。

【請求項 1 6】

前記外面は滑らかな曲面である請求項 1 3 から 1 5 のいずれか一つに記載のゴーグル。

【請求項 1 7】

前記外面は滑らかな連続的な曲面である請求項 1 6 に記載のゴーグル。

【請求項 1 8】

前記ゴーグルは、使用時に装着者の眼窩を満たし、装着者の頭部を流線形にする請求項 1 3 から 1 7 のいずれか一つに記載のゴーグル。

【請求項 1 9】

使用時に、装着者の鼻孔は覆われないままである請求項 1 から 1 8 のいずれか一つに記載のゴーグル。